



## 地域連携の部屋

このコーナーでは、徳島大学病院が徳島県や他の医療機関の皆さま等と協力し、患者さんへのよりよい医療の提供を目指してすすめている、様々な取り組みについて取り上げます。

Vo.40

### 地域連携病院③「徳島健生病院」

今回は、徳島市下助任町にある徳島健生病院をご紹介します。

#### ■患者さんと距離が近い病院を目指して

「患者さんとともに安全・安心で信頼される医療を実践します」という理念のもと、患者さんと距離が近い病院であるように、例えば病気の話だけでなく、日常生活のことや困っていることなども言いやすい雰囲気です。患者さんからの様々な話を診療に活かせるように心がけています。また、徳島健生病院には一般急性期病棟、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、医療療養型病棟の4種類の病棟があり比較的幅広く患者さんを受け入れています。

回復期の治療に力を入れていることもあり、徳島大学病院からは脳血管障害等で急性期の治療を終えられ、回復期でリハビリが必要な患者さんを紹介されるなどしています。

外来においても様々な専門外来を開いており、その中でも特徴的なものとしては、骨粗鬆症外来と便秘外来があります。

骨粗鬆症外来は、骨が弱くなっている状態を改善し、骨折をさせないというコンセプトで、骨密度の測定や評価から始まり、様々な種類の治療法がある中でその方に最適な方法を選び、治療を行っています。

便秘外来は、日頃の便秘の悩みを解決するように、また、便秘の症状と思っていたら大腸がんや直腸がんだったという場合もあるので、大腸がんや直腸がんを発見する視点も持ちつつ便秘の方

に外科医が対応しています。

#### ■新病院が開院して

令和2年12月に新病院が開院しました。建物が新しくなったことで病室が広くなり、より快適に療養いただけるようになりました。発熱外来患者専用の待合室も新設し、一般の方と完全に動線を分けて発熱外来の患者さんの対応ができるようになりました。また、CT、MRI、マンモグラフィの機器が新しくなり、より鮮明な画像を撮影できるようになるとともに、従来機に比べ大幅に被ばく線量を抑えて撮影でき、より患者さんに優しい検査ができるようになりました。

病院が新しくなり、この地で求められる医療をこれからも提供するためにも、若いスタッフを増やし、育てていきたいと思っています。そしてより多くの地域の方や組合員の方に利用いただきたいと思っています。



新しくなった徳島健生病院

#### 「地域医療連携」について

徳島大学病院患者支援センターでは、大学病院と地域の医療機関との円滑な橋渡しをめざして、大学病院での高度先進医療から、患者さんがお住まいの地域の診療機関と連携し、在宅療養へと継続できるようサポートしています。

#### 問い合わせは

**徳島健生病院**  
徳島県徳島市下助任町4丁目9  
TEL.088-622-7771

■説明は  
**佐々木 清美**（ささき きよみ）  
院長

